MEIKO

ビデオウォールコントローラ

MVC-IP Series

Meiko
Video wall
Controller
+
IP-stream



IPストリーム
受配信に対応

- IPストリーム デコード・エンコード機能
- 4K入出力対応
- オーバーレイ表示・分割表示
- IPカメラ映像の巡回表示
- WEB表示機能
- 動画再生機能

MVC-IP
Video Wall Controller

関連製品のご案内

Matrox QuadHead2Go とのコンビネーションに対応

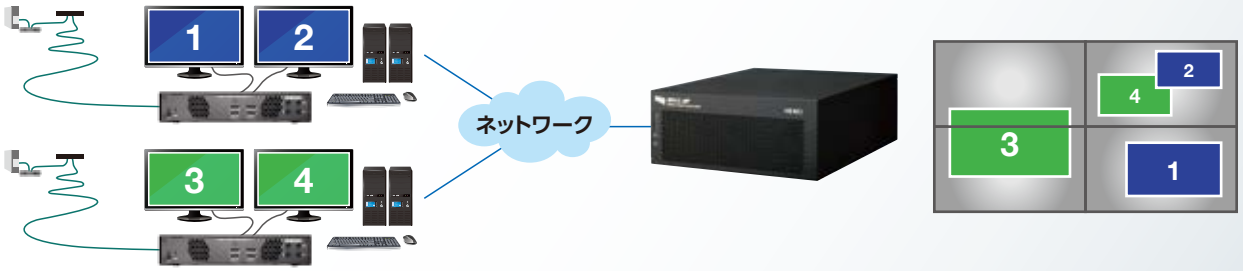
マルチディスプレイコントローラ Matrox QuadHead2Goとの組み合わせにより、MVC-IPの4K映像出力を4つのHDモニタに分割表示可能です。
複数のQuadHead2Goと組み合わせることで、最大64面の出力に対応します（構成可能なディスプレイ構成はお問い合わせください）。





IP KVMエクステンダー Matrox Extio3 との連携

IP KVMエクステンダーの送信機・受信機の間で伝送される映像ストリームをネットワークを通して同時受信。操作されている各PCの映像をビデオウォールで情報共有することができます。自由なレイアウトで表示可能です。



コントロールソフト

たくさんの映像を見やすく、もっと簡単に

メイコー独自のコントロールソフトウェアで直観的な映像表示操作が可能です。スマートフォンのように、タッチやスワイプ操作で自由な大きさ・配置に設定することができます。

サムネイル画像表示機能

入力映像の名称はもちろんのこと、入力映像のサムネイルを表示することで、より直感的に映像を切り替えることができます。



ぜひ動画でご覧ください

周辺機器との連携

MVC-IP以外の弊社製品及び他社製品も制御することができます。多種多様な映像・音響システムに対応し、制御部をコントロールソフトで一元管理できます。

例）プロジェクタ用スクリーンの昇降、音響プロセッサ制御によるマイク音量の調整、地デジチューナーのリモコン操作など

ネットワーク伝送による映像の共有化を実現

「MVC-IPシリーズ」は、IPエンコーダ／デコーダの機能を搭載したオールインワンのビデオウォールコントローラです。交通管制、消防防災、セキュリティ監視等のビデオウォールシステムに適しており、IPストリームの受配信や4K映像に対応したことにより、超多数のIPカメラを利用した河川監視や拠点間での映像共有など、今まで実現が難しかったシステムを構築することが可能です。
フリーレイアウトでの映像表示をはじめ、画像の回転、テロップ表示及びスケジュール自動切替などの様々な機能を搭載しており、監視システムのほかにも、デジタルサイネージシステムなど、あらゆる分野でご利用いただけます。



メリット1 IPストリーム利用による新たなシステムを構築可能

多数のIPストリーム（H.264）を本体で直接エンコード／デコードできます。
次世代の映像伝送として注目されるSRTを含む様々な配信プロトコルに対応しています。

デコード機能

IPストリームはアドレスを最大488種類まで登録することができます。
その中から最大48系統※のIPストリームをデコードし、出力画面に表示することが可能です。

※1080p/60の場合

エンコード機能

2通りのエンコード方法を設定して、配信を行うことが可能です。

① 表示している画面全体から、領域を選択してエンコード出力
② HDMIに入力された映像をエンコード出力

この機能を利用することで、ネットワークを経由して離れた場所にある拠点同士の映像の送受信が可能になります。

メリット2 4K映像の入出力に対応

入出力ともに4K映像に対応しています。
4Kディスプレイ×4台のマルチディスプレイを組み合わせ、8K相当の映像表示が可能です。高解像度化する映像システムに対応しています。

メリット3 システムの簡素化を実現

IPエンコーダ／デコーダ、マトリクススイッチャー、マルチビジョンプロセッサ、マルチビューワ、及びコントローラの機能をMVC-IPシリーズに集約する事ができます。複雑なシステムを簡素化する事で、品質向上、短納期、及び大幅なコストダウンを実現します。

シームレスな巡回表示

コントロールソフトと組み合わせることで複数の入力ソースを分割表示し、シームレスに切り替えて巡回表示が可能です。例えば32台のIPカメラを9分割したマルチ画面の中で、映像が途切れることなく全てのカメラ映像を順番に切り替えて表示ができます。

レイアウトフリー

入力ソースをレイアウトフリーでビデオウォールにリアルタイム表示が可能です。1画面の中での分割・合成表示やマルチ画面の中でのオーバーレイ表示が可能です。

テロップ表示機能

用途に応じた任意の文字情報をマルチ画面及び各単画面に表示が可能です。外部からのトリガーを受けて表示切替も可能です。

サムネイル機能

MVC-IPに入力された映像のサムネイル画像が一定間隔で更新され、コントロールソフトの画面上でリアルタイムかつ直観的に入力ソース映像を確認することができます。

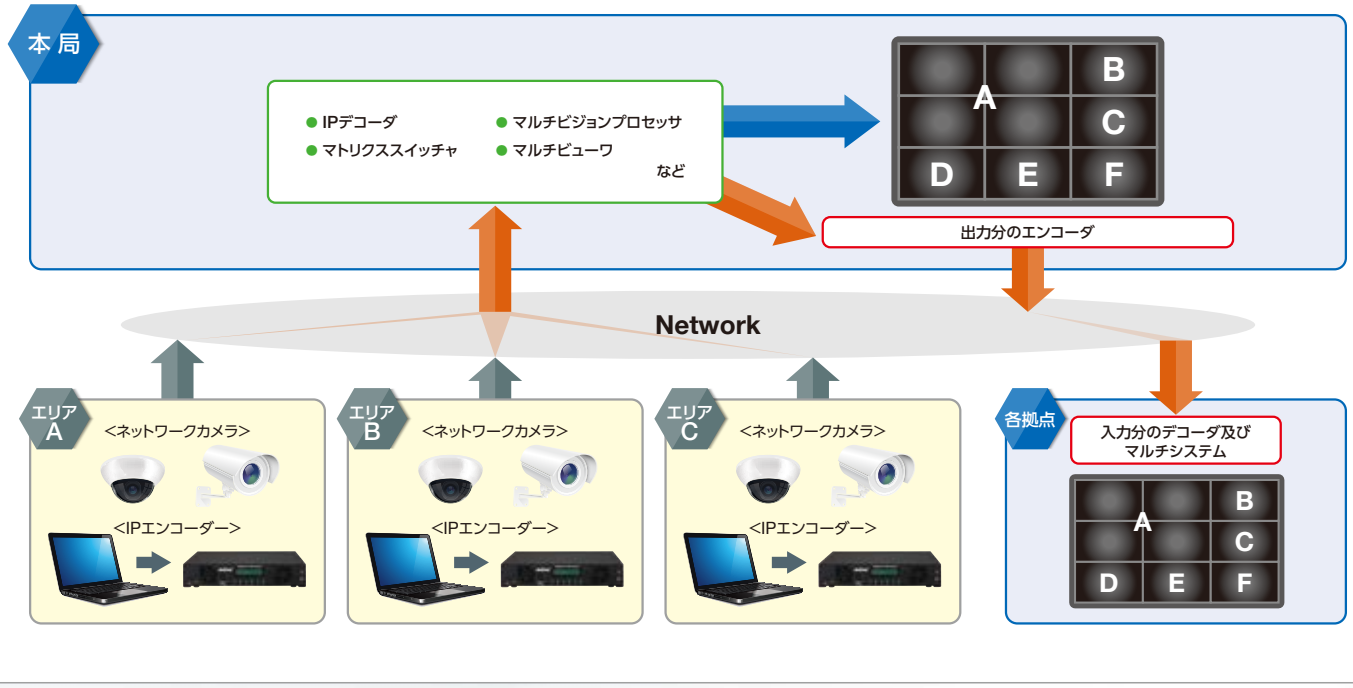
WEB表示機能

ニュースサイトや地図検索サイトなど、インターネット上の情報をビデオウォール上に自由な配置で表示が可能です。

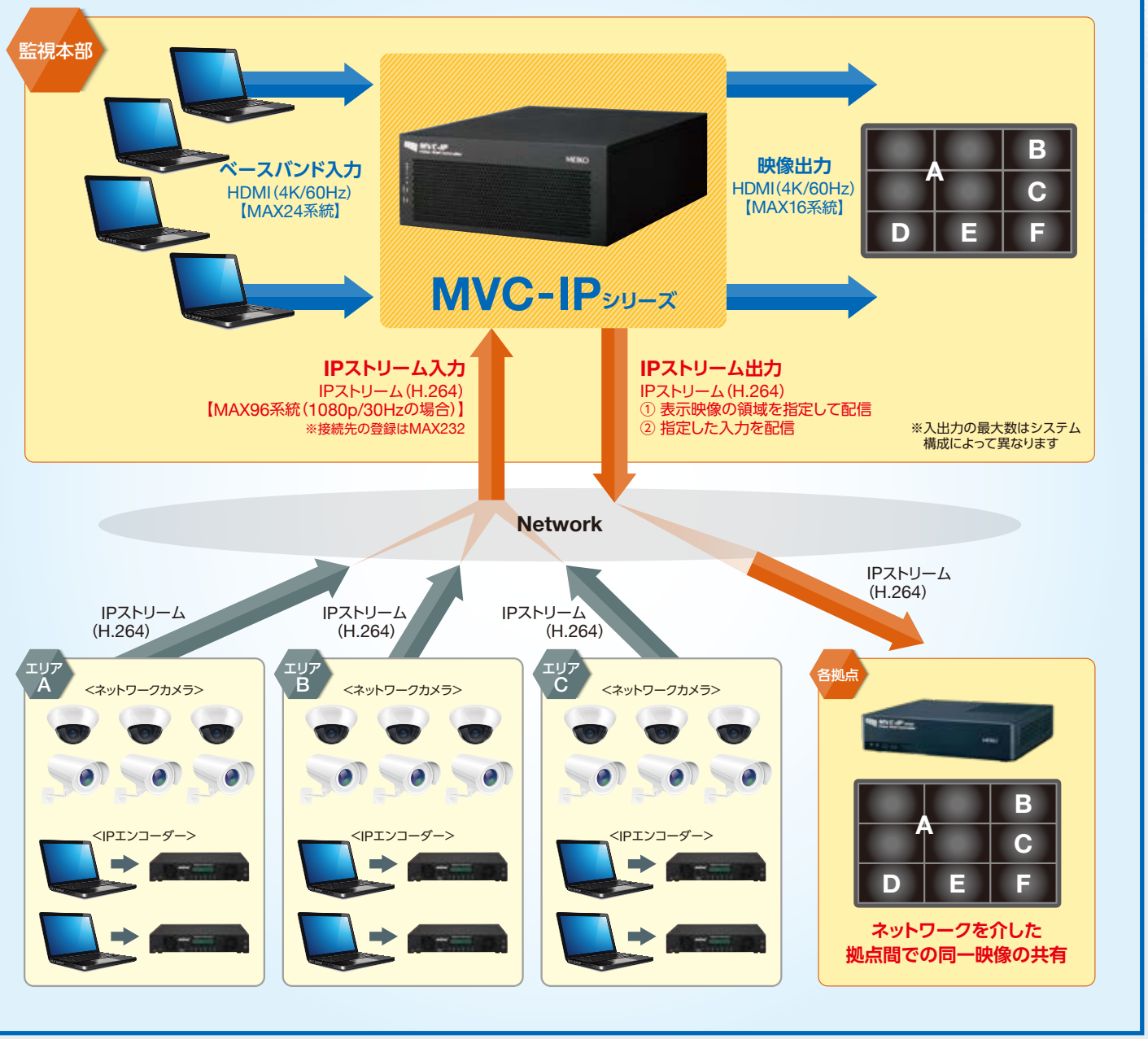
動画再生機能

MVC-IPに保存した動画ファイルを再生できます。
主要な動画ファイル形式に対応しています。

従来のシステム構成



MVC-IPシリーズを使用したシステム構成



外観図 | MVC-IP1612B



〈正面〉



〈背面〉

■入力ボード



Mini HDMI×4 ／ RJ45×1

■出力ボード



HDMI×4

仕 様

本体仕様	OS	Microsoft Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2019
	CPU	Xeon® W-3223（3.5GHz 8C/16T 16.5M）
搭載ボード	入力&IPストリームボード ※最大6枚まで搭載可能	Mini HDMI×4系統 4096×2160（4：2：0）、HDCP対応　注（インターレース信号には対応しておりません） IPビデオストリーム入力（デコード）　最大4096×2160/60Hz　注（解像度によってデコード数が異なります） IPビデオストリーム出力（エンコード）　最大4096×2160/60Hz　注（解像度によってエンコード数が異なります）
	出力ボード ※1 最大4枚まで搭載可能 ※2 入力ボードと出力ボード合計7枚まで搭載可能	HDMI×4系統（3840×2160/60Hz）、HDCP対応
制御	LAN	10 ／ 100 ／ 1000 Mbps Gigabit Ethernet RJ45
機能	最大入力数	HDMI×24系統、IPビデオストリーム×96系統（1080p/30Hzの場合）※
	リモートマウス機能	出力映像の中で操作可能
	テロップ表示機能	入力映像ソース毎にタイトル表示設定が可能
	ローテート機能	入力ソース毎、および出力で90、180、270度の回転が可能
	音声出力	選択した1系統
	サムネイル機能	入力映像を外部のコントロールソフトの画面上で表示可能
	Web表示機能	任意のURLのWebサイトを映像ソースとして表示可能
	動作再生機能	主要な動画ファイルに対応
	静止画表示機能	主要な静止画ファイルに対応
環境条件	使用温度／湿度	0～35℃／ 30～80%（結露なきこと）
	電源電圧	AC100V～240V±10%　50 ／ 60Hz
	消費電力	Max 600W※
	重量	約25kg※
	外形寸法	440（W）×177（H）×500（D）mm　EIA4Uサイズ（突起物を除く）
	付属品	ACケーブル、ラック取付金具1組、マウス、キーボード
	その他	電源冗長化
		RAID1（オプション）
		各種ソフトウェアのカスタマイズ（お客様製品との連携等）（オプション）

※仕様によって異なります

関連製品のご案内



Maevex 6100シリーズ　IPエンコーダー／デコーダー

- 1台で複数のH.264ストリーミング映像を同時に対応可能
  3840×2160@30p×4ストリーム
  1920×1080@30p×16ストリーム
- Maevex 6152モデルはHDCPで保護されたコンテンツを安全にネットワーク経由で配信可能



QuadHead2Goシリーズ　マルチディスプレイコントローラ

- 4K映像をHD×4系統に分割表示可能
  入力解像度（最大）3840×2160@60Hz
  出力解像度（最大）1920×1080@60Hz×4系統
- 専用管理ソフトウェア Power Wallにより遠隔からネットワーク越しに設定変更可能



MXD-Bシリーズ

- 最大72入力72出力のデジタルマトリクススイッチャー
- 各種ボードを選択してシステムにマッチした構成が可能
  - ●HDMI入力ボード（4ch）、HDMI出力ボード（4ch）
    ▶入力イコライザ機能、出力ブースト機能搭載（段階設定が可能）
  - ●HDBaseT入力ボード（4ch）、HDBaseT出力ボード（4ch）
    ▶CAT6/6a/7ケーブルで100mまで伝送可能
  - ●アナログ音声出力ボード（4ch）
    ▶デジタル映像信号に重畳された音声をデエンベデット可能
  - ●フレームシンクロナイザ出力ボード
    ▶信号が途切れることなく一定の解像度で出力することが可能



MVW42　マルチビューワ

- 4系統の入力信号を任意のサイズ・レイアウトで2画面へ表示可能
- 出力解像度を設定可能なスキャンコンバータ機能を搭載
- 入力映像を任意の位置で切り出しできるトリミング機能を搭載
- 本機を2台接続する事で4面マルチディスプレイへ拡大表示が可能



ME300　4K対応HDMIツイストペア送受信器

- 最大2160p（3840×2160）まで映像をカバー（VGA～UXGA、WUXGA-RB、480p～2160p（4K60p（4:4:4））
- スイッチの設定で送信器／受信器の切換が可能



MD2UHD　1入力2分配　4K60P対応HDMI分配器

- HDCP（著作権保護）に対応
- 入力段にイコライザ機能を搭載、劣化した信号を回復しきれいな信号で出力可能

● このカタログに記載された内容および仕様は、製品改良のため変更される場合があります。 ● 製品のご選択・ご使用にあたっては、ホームページ上の保証規約や使用上の注意を必ずご覧ください。
● Xeon®、Core™、Pentium®、Celeron®、Atom™は、米国およびその他の国における Intel Corporationの商標または登録商標です。 ● Microsoft Windows®は、登録商標またはアメリア合衆国およびその他の国における 米国 Microsoft Corporation の登録商標です。 ● その他の社名および製品名は各社の登録商標です。 ● このカタログに記載された内容は、一部暫定仕様が含まれます。

株式会社 メイコー

映像システム部

〒252-1104 神奈川県綾瀬市大上5-14-15
TEL.0467-33-8019　FAX.0467-76-0368
e-mail:sales_visualproduct@meiko-elec.com
URL:https://www.meiko-iv.com

2022.11